

平成30年1月

交通企画課だよ！ No. 1

12月末の交通死亡事故発生状況
～資料を活用して事故をなくしましょう～



12月末全死者数	91人
高齢死者数	49人
高齢者の構成率	53.8%

交通部交通企画課

交通死亡事故発生状況について(平成29年12月末現在)

1 全国・中国地方の死者数

区 分	平成29年	平成28年	前 年 対 比		
			増 減 数	増 減 率	
全 国	3,694人	3,904人	△ 210人	△ 5.4%	
中 国 地 方	計	310人	274人	36人	13.1%
	広 島	91人	86人	5人	5.8%
	鳥 取	26人	17人	9人	52.9%
	島 根	17人	28人	△ 11人	△ 39.3%
	岡 山	97人	79人	18人	22.8%
	山 口	79人	64人	15人	23.4%

注) △は減少を, 無印は増加を表す(以下同じ)。

【広島県の全国的位置づけ】

死者数91人～全国で死者数が多い順から14位

1位:愛知 200人, 最少:島根 17人

増減数5人増～全国で減少数が多い順から33位

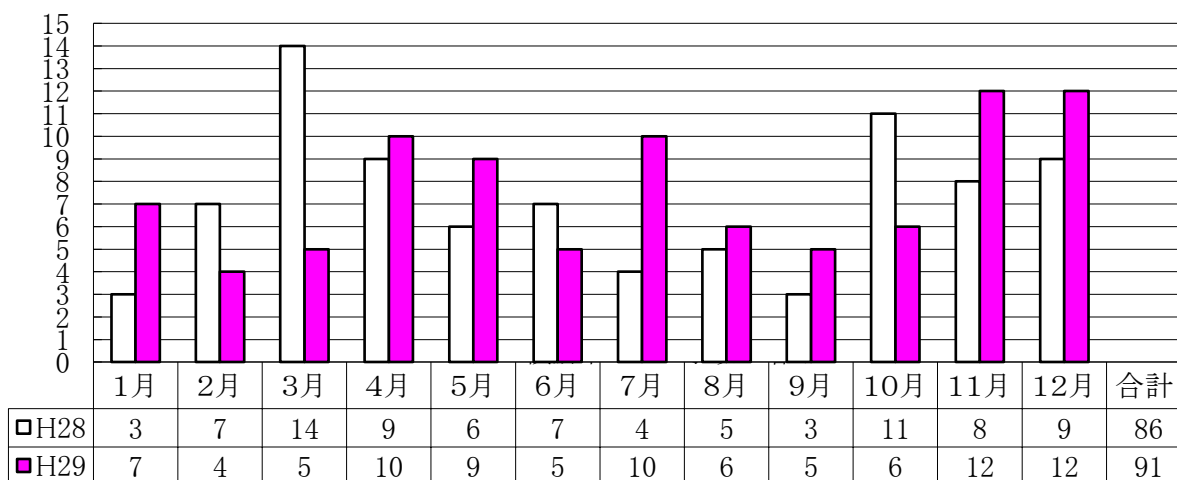
1位:長野 42人減, ワースト:埼玉 26人増

増減率5.8%増～全国で減少率が高い順から34位

1位:秋田 44.4%減, ワースト:鳥取 52.9%増

2 月別死者数の推移

※ 以下は広島県の状況

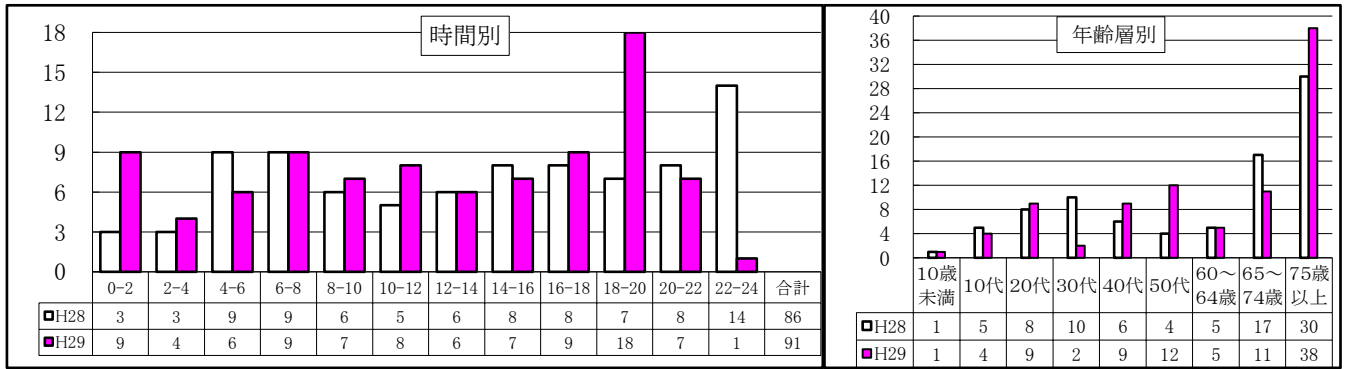


H29 事故類型別

事故類型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計	
人対車両	横断中	2	1	3	2	2	2	1	2	2	4	5	26	
	横断以外		1		2	1				2	2	1	9	
車両相互	正面衝突	1				1		3	1	1		1	8	
	出会い頭	1			1	1		1		1	2	1	8	
	追突		1	1				1					3	
	すれ違い時				1								1	
	右折時							2					1	3
	左折時						1					1		2
	相互その他					1							1	2
車両単独	工作物	2	1	1	4	1		2	1		1	3	2	18
	駐車車両						1						1	
	路外逸脱	1				1	1		2			2	7	
	単独その他										1		1	
列車					1				1				2	
総計	7	4	5	10	9	5	10	6	5	6	12	12	91	

交通事故死者数

平成29年12月末現在

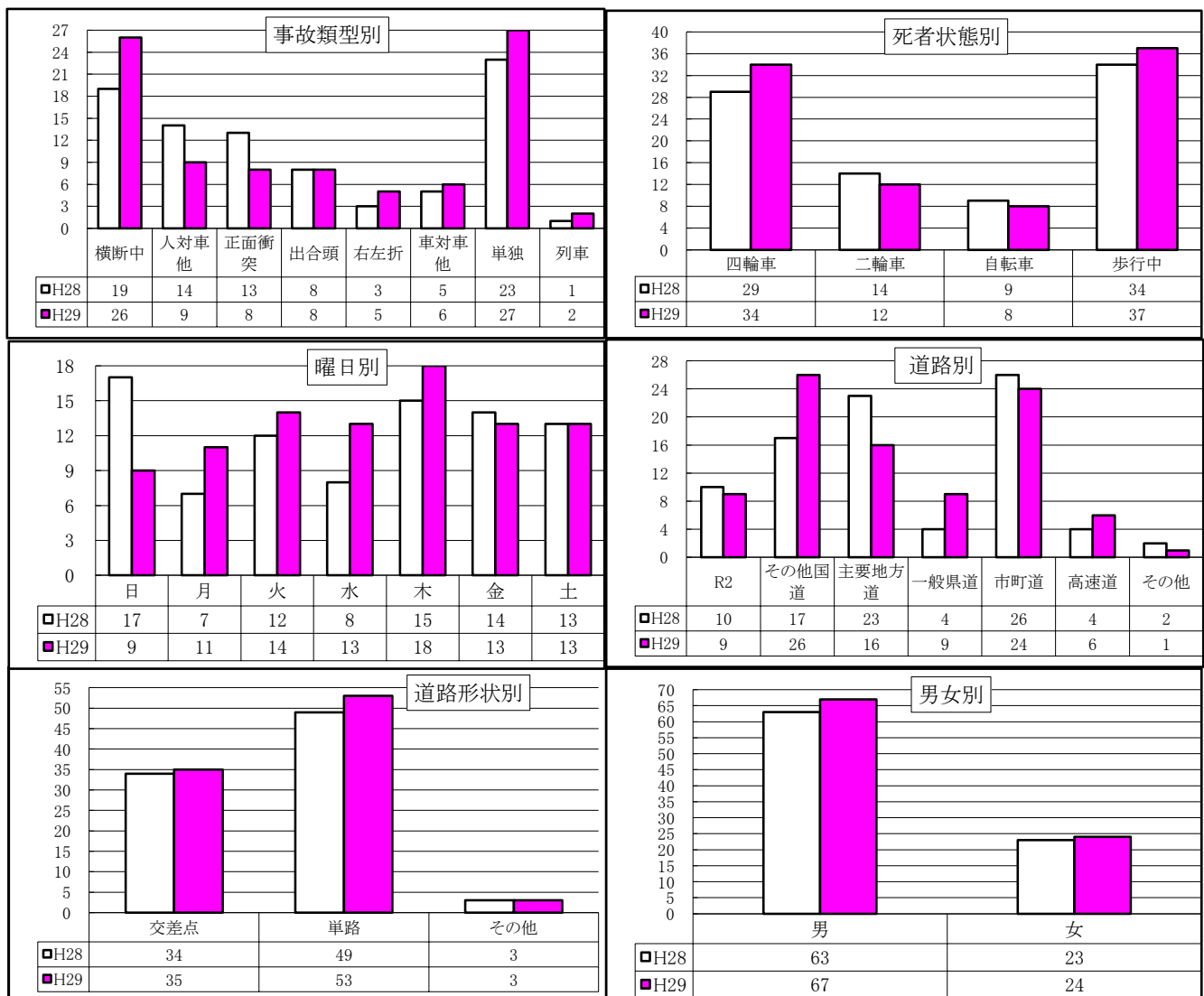


H29 各月昼夜別

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計	
早朝		2		1					1	2		3	1	10
昼間		2		1	6	5	3	7	3	2	3	1	2	35
薄暮		3		1	2	1	1	2	2			1	3	16
夜間			4	2	2	3	1	1		1	3	7	6	30
総計	7	4	5	10	9	5	10	6	5	6	12	12	91	

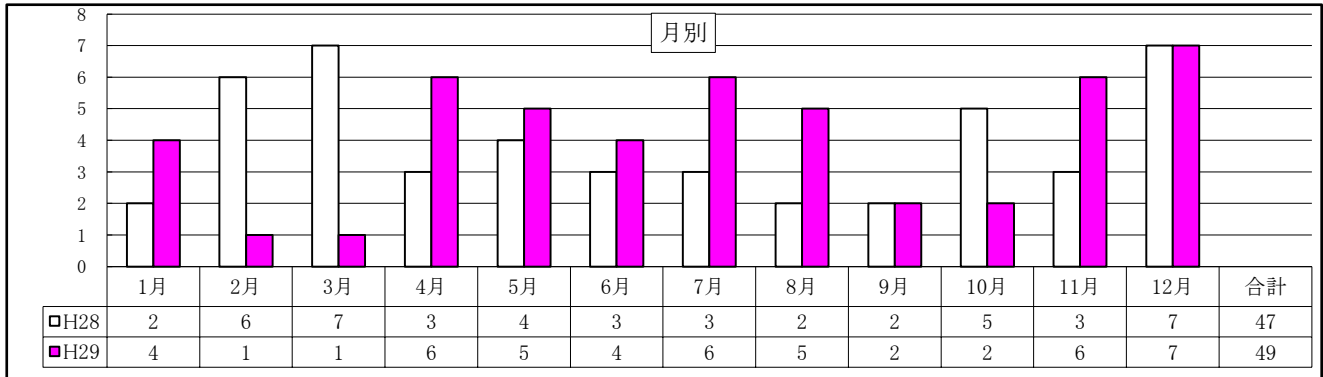
※ 早朝=日の出前後一時間

※ 薄暮=日の入前後一時間



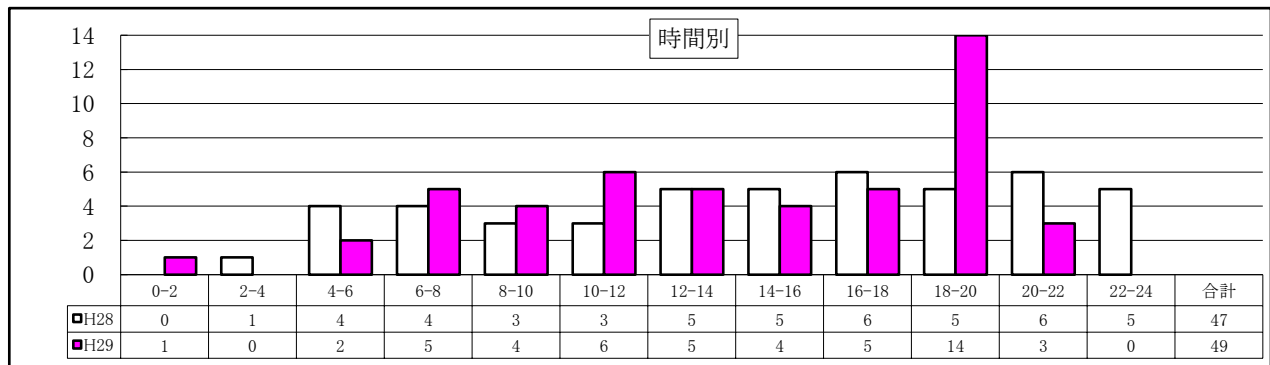
高齢者の交通事故死者数①

平成29年12月末現在



H29 高齢死者 各月事故類型別

事故類型		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
人対車両	横断中	2	1	1	1	1	2	1	2	2		3	4	20
	横断以外				1						1	1		3
車両相互	正面衝突							2	1				1	4
	出会い頭				1			1			1			3
	右折時							2						2
	左折時						1							1
	相互その他					1							1	2
車両単独	工作物	2			3	1							1	7
	路外逸脱					1	1		2			2		6
列車					1								1	1
総計		4	1	1	6	5	4	6	5	2	2	6	7	49

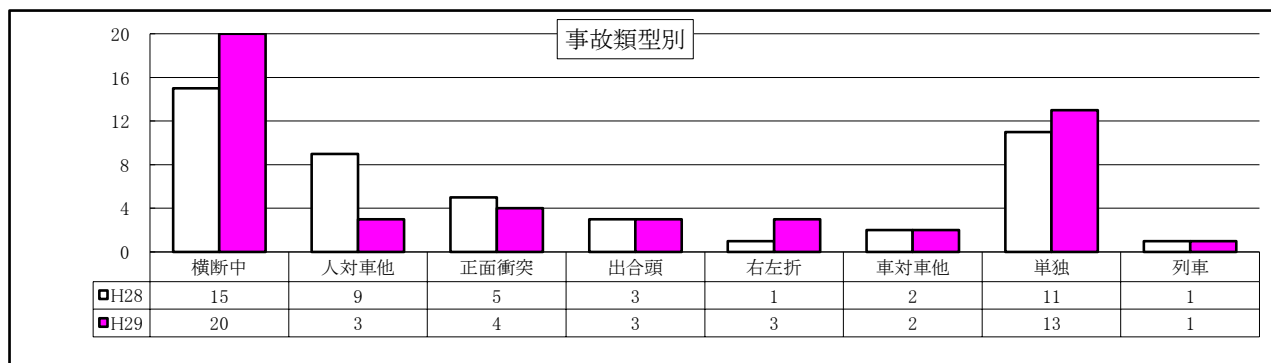


H29 高齢死者 各月昼夜別

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
早朝	1								2		2		5
昼間	2			4	4	3	4	3		1	1	2	24
薄暮	1		1	1	1	1	1	2			1	3	12
夜間		1		1			1			1	2	2	8
総計	4	1	1	6	5	4	6	5	2	2	6	7	49

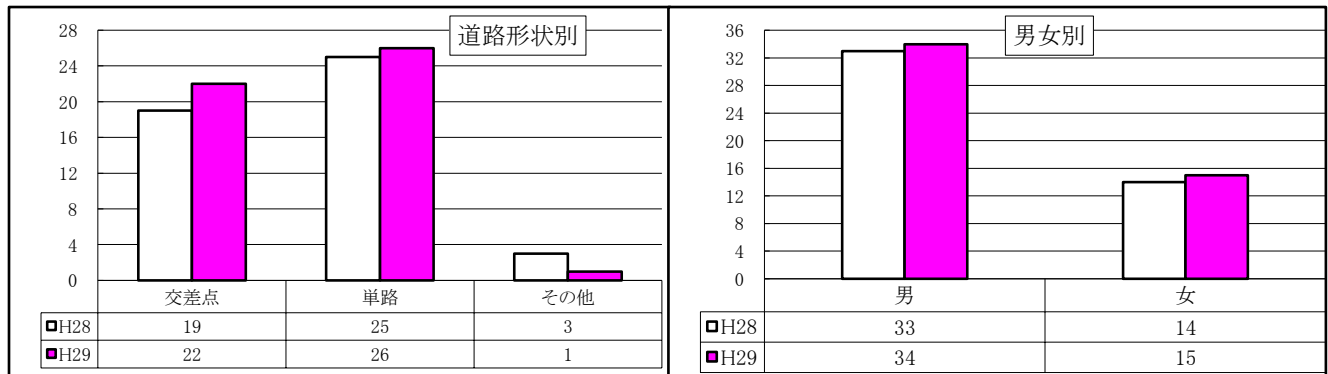
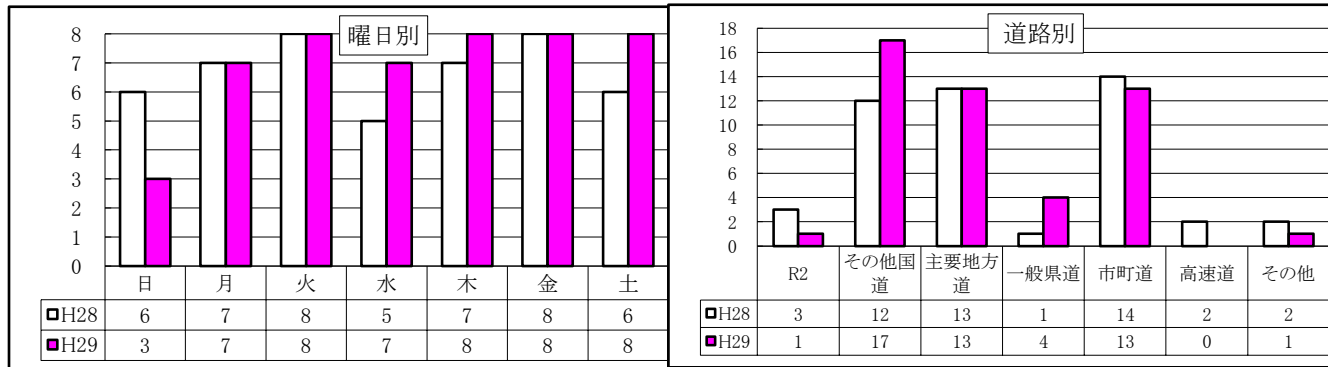
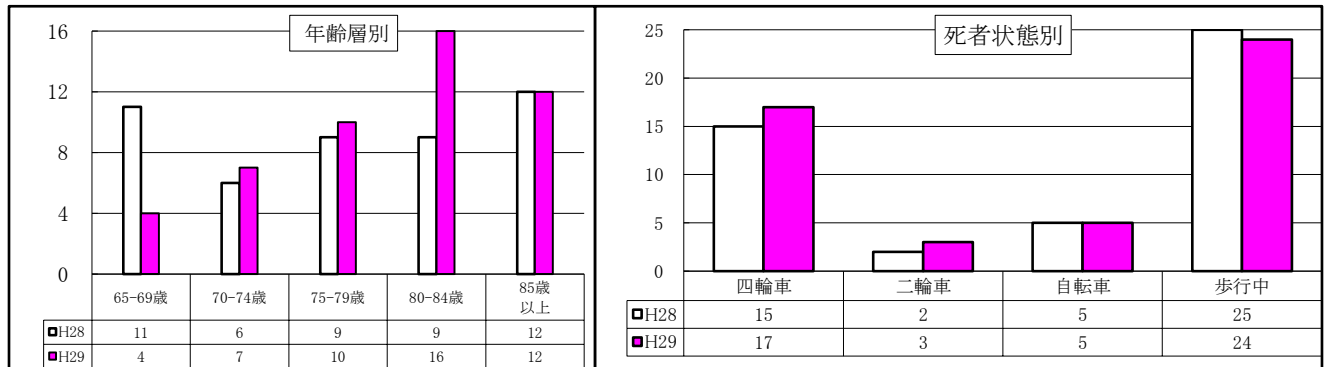
※ 早朝＝日の出前後一時間

※ 薄暮＝日の入前後一時間



高齢者の交通事故死者数②

平成29年12月末現在



3 まとめ



(1) 平成29年中の死亡事故の特徴（平成28年比）

- 死者数は増加
（交通事故件数は減少）
- 時間帯別では、昨年は20時～24時が多かったが、本年は0～4時，10時～12時，16時～20時，に多く発生した。
- 年齢層別では，20代，40代，50代，高齢死者が増加
- 事故類型では，「横断中」「単独」が増加
- 路線別では，「国道」「一般県道」「高速道」で増加

(2) 高齢者が関係する死亡事故の特徴（平成28年比）

- 高齢死者は増加（80歳以上が特に増加）
- 月別では1月，4～8月，11月に増加
- 時間帯別では，18時～20時に大幅増加
- 路線別では，「国道」「県道」で増加



(3) 事故を起こさない・遭わないために気をつけていただきたいこと

【自動車を運転される方は】



- ◎ 運転中は運転のみに集中しましょう！
例え一瞬でも車は高速で移動しているため，脇見は大変危険です。
運転以外の行動は，安全な場所に停めて行いましょう。
- ◎ 体調が悪いときには運転を控えましょう。
体調が悪いと，安全確認が不十分になり運転操作も鈍くなります。
不調を感じたら無理に運転せず，他の移動手段を検討しましょう。

【自転車・歩行者の方は】



- ◎ 道路には「絶対安全」はありません！
自己防衛のためにも交通ルールやマナーをしっかりと守り，通り慣れた道でも自身の目で安全確認するよう心がけましょう。
- ◎ 道路を横断する際には横断歩道を利用しましょう！
ドライバーが常に自転車や歩行者を見つけているとは限りません。
思わぬ場所からの横断は危険性がより高まるので，道路を横断する際には必ず横断歩道を利用しましょう。